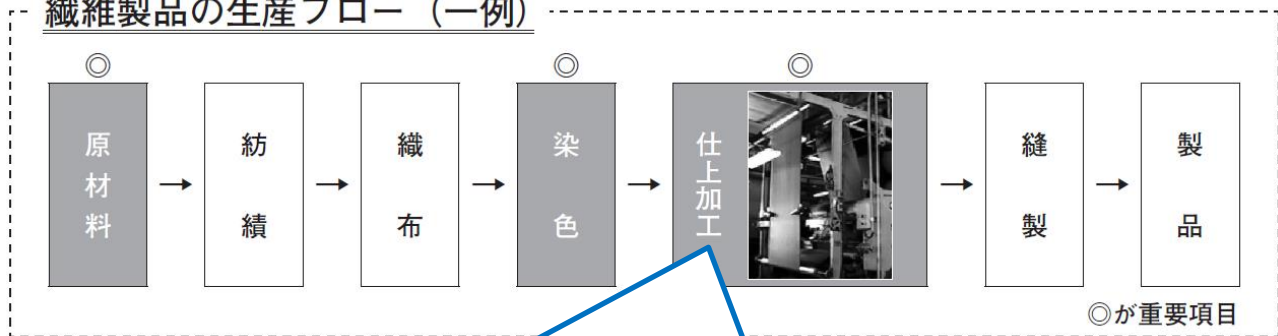


繊維製品に潜む有害物質 その3.仕上加工

繊維製品の生産工程の中で、化学的要因が多く加わる部分をピックアップし、繊維及び繊維製品が含有する有害物質の種類等について解説していきます。3回シリーズの最終回。

繊維製品の生産フロー（一例）



◆対象となる化学物質

洗浄剤、機能付与剤、仕上剤

◆上記に含まれる、または生成される主な有害物質とその毒性

pH 値：皮膚刺激性

ホルムアルデヒド：眼・呼吸器刺激、肝臓／腎臓障害

フタレート：内分泌攪乱物質

PFOS / PFOA（フッ素系撥水／撥油仕上）：生体蓄積性、発ガン性

フェノール類：内分泌攪乱物質

ノニルフェノール（界面活性剤）：内分泌攪乱物質、難分解性

◆上記有害物質に対する主な規制（繊維製品）

有害物質	主な規制（国等）	エコテックス規格 100
pH 値	中国、韓国	全て規制対象 
ホルムアルデヒド	日本、中国、韓国	
フタレート	CPSC（米国）、EN71（欧州） ST-3（日本）	
フェノール類	REACH（欧州）、韓国	

アゾ色素の分析料金を改定（値下げ）しました

日本で唯一のエコテックス国際共同体加盟試験機関であるニッセンケンでは、全世界の基準に対応できる特定芳香族アミン 24 物質の分析を行っています。先ごろ分析料金の改訂を行いましたので、よりご利用いただきやすくなりました。

分析料金: 1点当たり 10,000 円（ポリエステル及びポリエステル混は 15,000 円）

※同一商品であれば、各色3点まで1点として取り扱えます

割引: 5点で 10%引き、10 点で 20%引き。それ以上はご相談ください

納期: 通常1週間

